退職所得に係る市民税・県民税納入申告書【記載例】

市民税・県民税納入申告書			
高崎市長様		年 月 日提出	(受付印)
(特別徴収義務者)			
住所(所在地)			
個人番号又は法人番号			
氏名(名称)			
<small>地方税法第50条の5及び第328条の5第2項の規定により、下記のとおり 分離課税に係る所得割の納入について申告します。</small>			
年	②	月分	人員
			③
支 払 金 額			④
			円
特別徴収	市 民 税		円
税 額	県 民 税		円
			円
内訳 (お手数でも下記にもご記入ください。)			
当該年1月1日の住所			
氏 名			
勤 続 年 数	年	支 払 金 額	円
特別徴収税額	市 民 税	円	県 民 税
			円
当該年1月1日の住所			
氏 名			
勤 続 年 数	年	支 払 金 額	円
特別徴収税額	市 民 税	円	県 民 税
			円

- ①特別徴収義務者の所在地、法人番号（個人事業主の場合は個人番号）、名称を記入します。
- ②該当年月を記入します。
- ③退職所得の分離課税に係る所得割を納入する人数を記入します。
- ④退職手当等の合計金額を記入します。
- ⑤退職所得分の市民税・県民税の内訳を記入します。
- ⑥退職者の住所、氏名、勤続年数、退職手当等の支払金額、市民税・県民税の内訳を記入
 します。